

ホワイトペーパー

# 金融機関のデジタル変革を支える CCH Tagetik統合プラットフォーム

金利政策転換、地政学リスク、人口動態変化、消費者ニーズ多様化、デジタル化進展など、金融機関を取り巻く事業環境は複雑と不透明を増しています。このような環境変化に的確に対応し、企業価値とビジネスを最大化するためには、財務・非財務の経営管理情報を統合管理するプラットフォーム構築が不可欠です。

# 金融機関を取り巻く事業環境

金融機関を取り巻く事業環境は、不透明性が増すとともに複雑化しています。具体的には、金利変動、デジタル化の進展、地政学的リスクの高まり、規制強化、人口減少などがあげられます。



## Politics (政治的要因)

- ▶ **規制強化と国際基準の導入**  
IFRS17(保険)/バーゼルIII(銀行)/FATF勧告(AML)、TCFD/ISSB開示義務
- ▶ **政策保有株の削減要請**  
政府/東証改革で金融機関の政策保有株圧縮要求、ROE重視の経営へ転換
- ▶ **米国貿易政策の影響**  
米国の新関税政策で世界的景気減速懸念増。収益への影響が懸念
- ▶ **税制・投資支援策の見直し**  
新NISA拡充で証券業界活況。一方で金融所得課税の見直し懸念



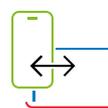
## Economy (経済的要因)

- ▶ **インフレと金融政策転換、その影響**  
長期的な低金利政策転換の影響でビジネス環境変化、収益影響懸念
- ▶ **消費者の金融ニーズの多様化**  
投資/保障/決済/サブスク等、金融商品・チャネルの多様化
- ▶ **デフレ脱却と家計金融資産の流動化**  
約2,200兆円の家計資産減少傾向、貯蓄から投資への転換
- ▶ **地域経済縮小への対応**  
地域経済の縮小進行、地元企業と連携やビジネスモデル再構築が必要



## Society (社会的要因)

- ▶ **人口動態変化への対応**  
少子高齢化・人口減少、世代別商品設計、チャネル見直し
- ▶ **フィンテック・IT企業との競争・協業**  
フィンテック台頭によるサービス多様化。競争と協業で新サービス創出
- ▶ **金融リテラシーの向上と教育の重要性**  
NISA・iDeCoの普及、各業態で金融付加価値の重要性増大



## Technology (技術的要因)

- ▶ **デジタルトランスフォーメーションの推進**  
勘定/基幹システム刷新、AI/ML活用による自動化/効率化
- ▶ **Embedded Finance (埋込型金融) の台頭**  
非金融企業による金融機能組込サービスの拡大
- ▶ **サイバーセキュリティ・データ保護強化**  
サイバー攻撃・個人情報漏洩リスク増加、セキュリティ対策強化が急務

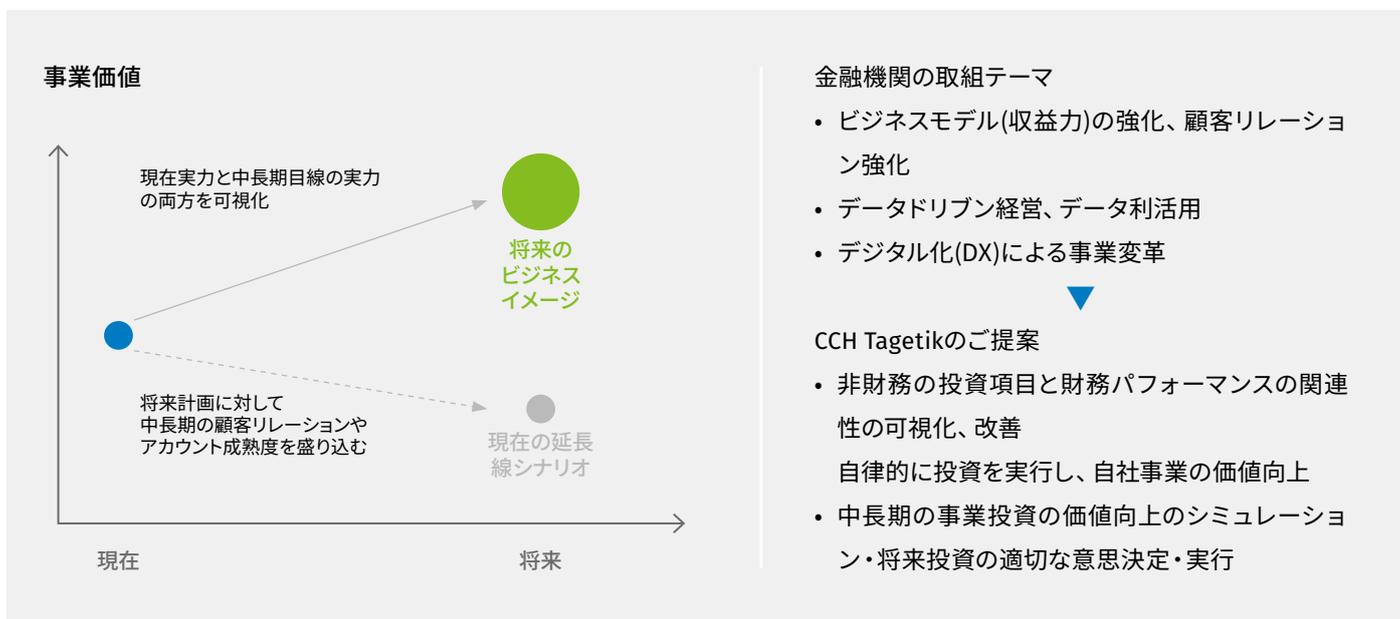


## 収益構造の多様化、DX推進、人材の再配置、リスク管理体制の強化が不可欠

財務・非財務指標を含むデータ駆動型の意思決定体制を整備し、変化に即応できる経営管理の実現が求められています。

# 金融機関で求められること - 経営管理視点

上記の事業環境下において、各金融機関は事業・企業価値を向上させるため、経営の意思決定を支えるデータの利活用、高い収益性と財務健全性の両立に向けた収益管理、サステナビリティなど含めた非財務情報の可視化と整備などが求められています。



## CCH Tagetik 金融機関向けソリューション概要

CCH Tagetikは、AI搭載統合経営管理プラットフォームとして、管理会計・財務会計、および非財務データを一元管理し、成長を促進しリスクを軽減する企業全体の意思決定を支援します。

### 財務会計



単体決算/注記



開示/当局向け報告



制度連結/管理連結

### 管理会計

予算実績管理/業績管理



コスト管理/原価管理



採算管理/収支管理



経営管理データ基盤

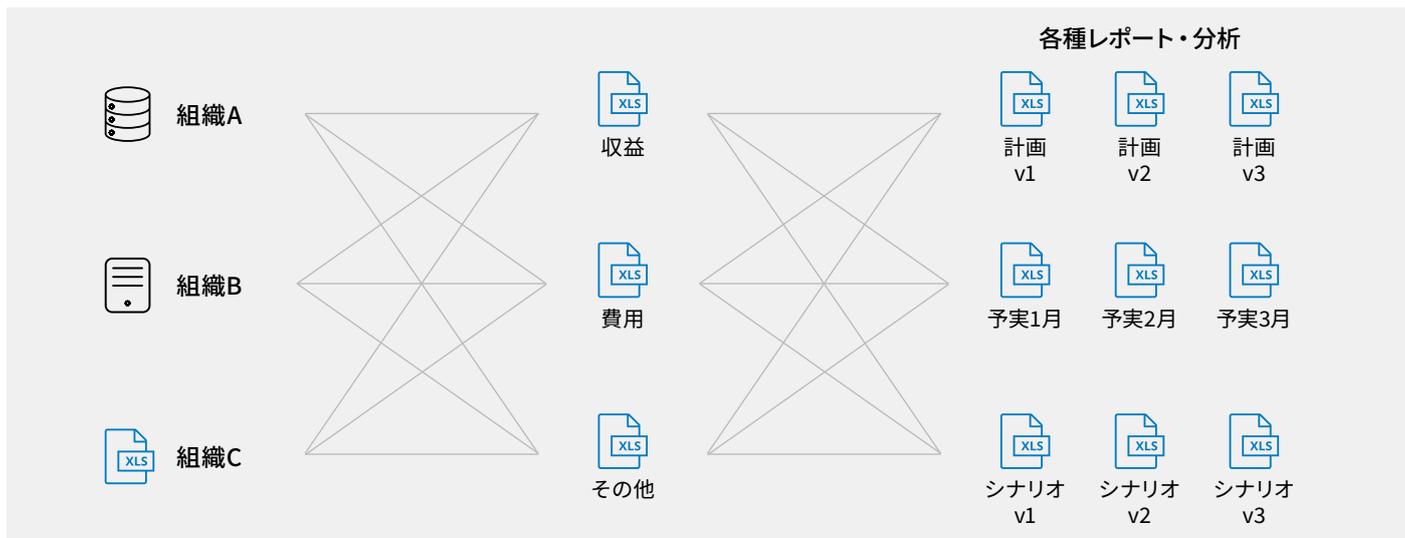
財務/管理会計、非財務データ一元管理

# 管理会計の高度化

様々なシステム、Excelなどでサイロ化されたビジネスデータを、明細レベルの粒度で一元管理し、予算・実績の全体像を迅速に把握できます。これにより管理会計の適正化・高度化を実現します。

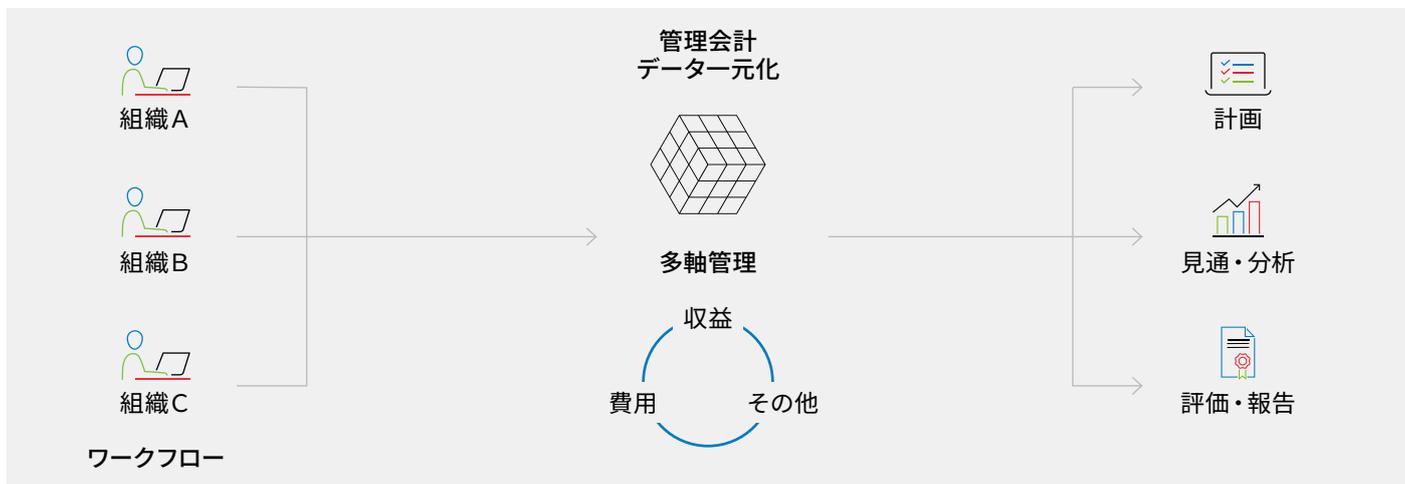
## AS-IS

- ▶ 各組織・拠点からの収集・管理・集計が手作業で煩雑（Excel業務の属人化）
- ▶ 各事業で異なる管理体系、全社経営情報把握困難、タイムリーなデータ確認不可
- ▶ 実績管理中心、将来予測・シミュレーション不足
- ▶ グローバル視点での情報収集・管理・可視化不足



## TO-BE

- ▶ AI搭載による自動化された管理会計データの一元管理
- ▶ 定型業務から分析・戦略策定など戦略的業務へのシフト
- ▶ 予実管理・コスト管理等、全社・組織・地域情報のタイムリー且つ正確な把握・効率的なコントロール
- ▶ 多軸管理による指標・経営情報の可視化・分析
- ▶ AIによる即座の洞察と予測・シナリオ評価による将来予測・シミュレーション実施



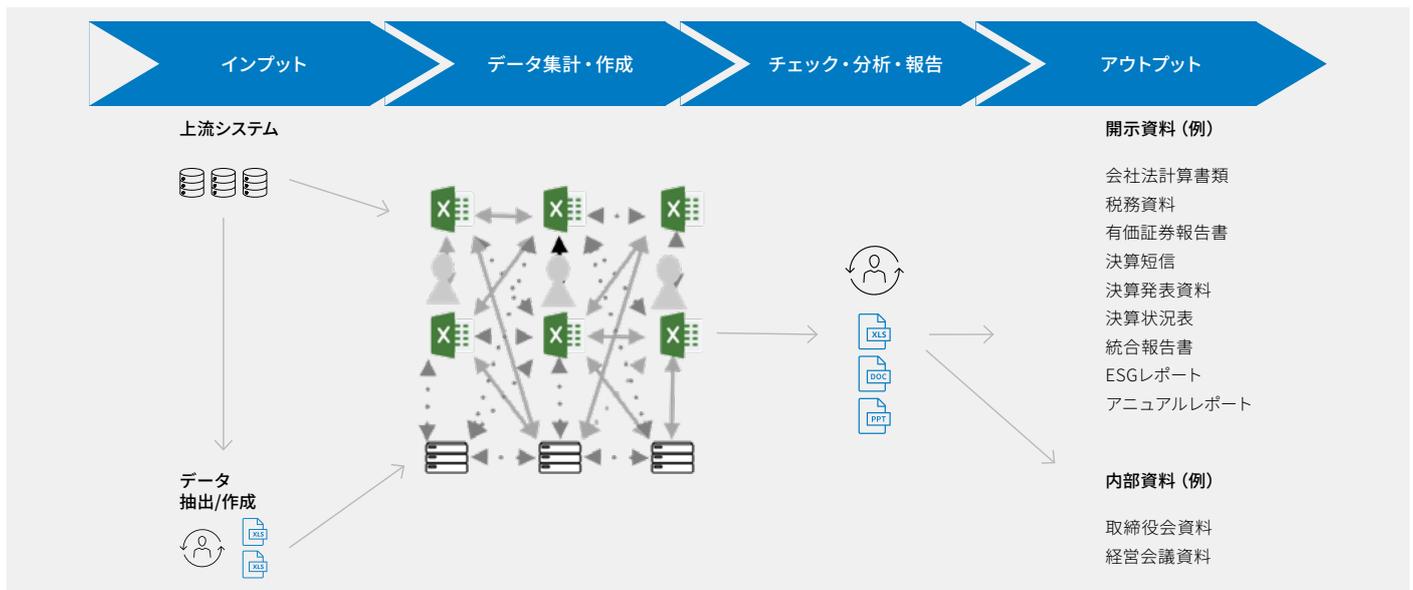
ワークフロー

# 財務会計の効率化

ERP (Enterprise Resource Planning) 基幹会計システムでは対応しきれない高度な財務会計・決算領域のデジタル化・効率化を実現し、定型業務からの脱却により経理・財務の戦略・分析業務へのシフトを可能にします。

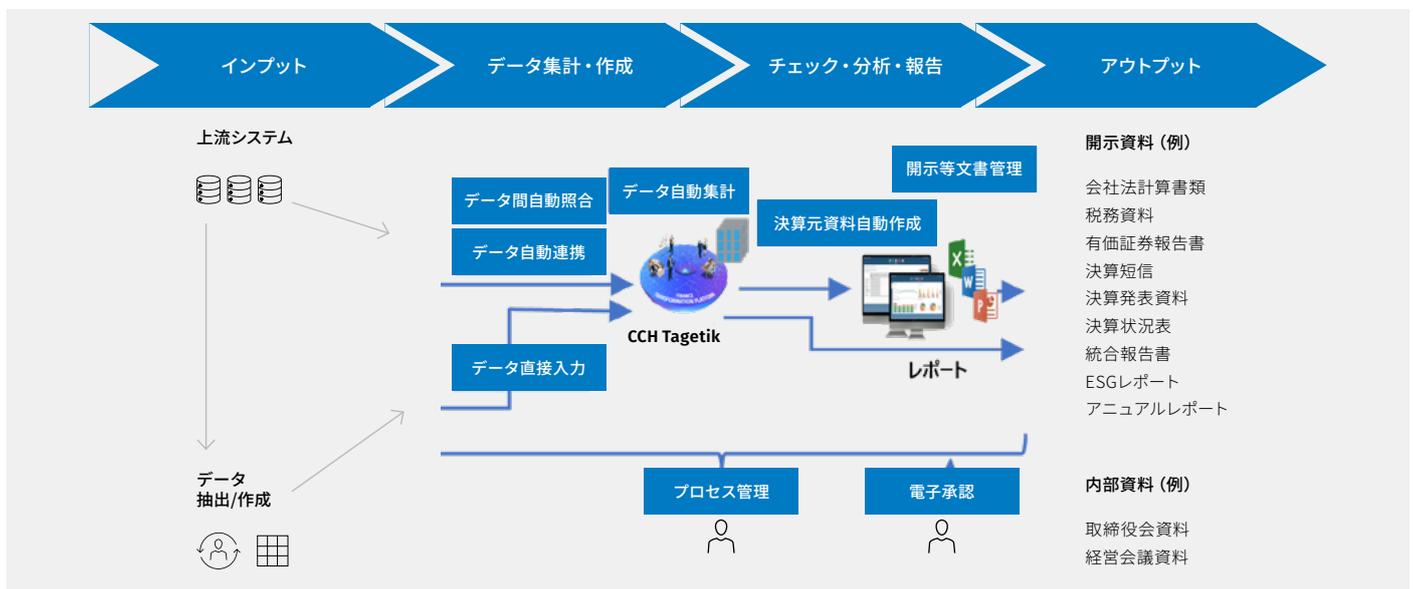
## AS-IS

- ▶ ERP基幹会計(GL: General Ledger)で網羅不可能な業務が多く、Excelが多数残存
- ▶ 業務プロセス複雑・手作業多数、業務負荷高
- ▶ 不備・属人化・メンテナンス性等、様々な非効率
- ▶ 決算・注記情報収集、複数会計基準対応の負荷大
- ▶ データの粒度不足、監査要件の対応に負担



## TO-BE

- ▶ 収集データ効率化で定型業務から戦略分析業務へシフト
- ▶ AI搭載による有報注記・決算状況表等の複雑なデータ・非財務情報を一元管理。自動マッピングと異常検知機能付き
- ▶ 業務の効率向上・迅速化、決算作業負荷の平準化
- ▶ 管理データ粒度の充足、監査要件へ対応



# 経営管理データ基盤

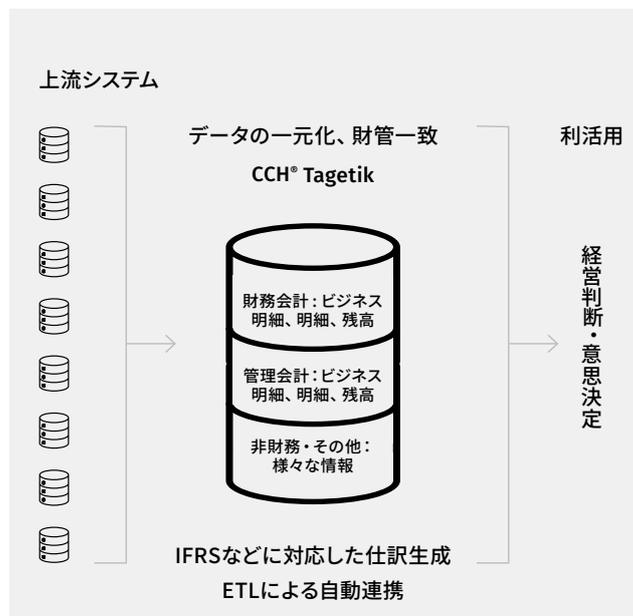
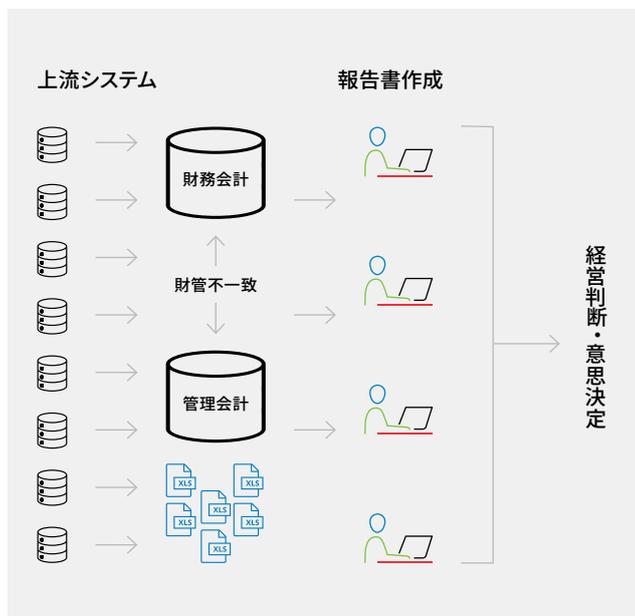
財務・非財務含めた多様なデータを一元管理し、そのデータを分析・活用することで、迅速で正確な経営判断・戦略立案を支援します。データドリブン経営に向けた強固な経営管理基盤を構築できます。

## AS-IS

- ▶ データモデル膨大、会計有用データ不足
- ▶ 財務会計・管理会計・非財務・オフバランス等の一元管理未実施
- ▶ 金融商品・ローン・保険等ビジネス明細が未整理
- ▶ IFRS等対応仕訳生成機能なし
- ▶ 運用保守コスト増、拡張性なし、追加開発困難

## TO-BE

- ▶ 多種多様なデータ（財務/会計・非財務）を収集・分析・活用し、迅速な経営判断・戦略立案・業務改善を実施
- ▶ ビジネス明細から仕訳明細・残高・非財務情報まで経営管理に必要なデータ一元管理
- ▶ 財管一致の担保、リコンサイル業務の効率化
- ▶ 会計機能を有するシステムによるIFRS対応、仕訳生成



# 経営管理のプラットフォーム「CCH Tagetik」 製品概要

経営管理の次世代モデルとして、先進企業の注目を集めているCCH Tagetik は、経営の可視化と戦略的意思決定の高度化を実現する統合基盤です。その導入は、単なるシステムの刷新にとどまらず、企業の持続的成長を支える経営改革の礎となります。その特長は以下の通りです：

## 統合的な経営管理の実現

多様なソースシステムからのデータを単一プラットフォームへとシームレスに取り込み、SAP HANAとの連携による高速処理を実現。既存システムとの円滑な統合により、組織全体のデータを統一された視点で把握することが可能となります。グループ会社間での情報共有やワークフローの標準化を実現できます。

## AIを活用した分析の高度化

財務データとESG等の非財務データを包括的に分析し、これまで見えなかった事業機会やリスクを可視化。AIドライバーベース分析により真のビジネス要因を特定し、組み込まれたシナリオ分析により早期の軌道修正を可能にします。AIによる予測分析により、より深い洞察を導き出します。各事業や拠点の詳細な分析から、グループ全体の経営状況まで、多角的な視点での分析が可能です。独自の経営指標の設定や管理も柔軟に行えます。中核機能の一つである「Ask AI」(GenAI アシスタント)は、音声やテキストによる自然言語によるセルフサービス型のデータ探索・可視化、決算および連結業務における自動診断チェック、データ変換プロセスの設定支援といった多様なユースケースに対応しています。

## 戦略的な意思決定の加速

決算・報告・計画・分析の全プロセスをAIで強化し、経営環境の変化に即応できる体制を構築。リアルタイムでの状況把握と、将来を見据えた戦略立案を支援します。複雑なシミュレーションや予測モデリングも実行可能です。



# グローバル2,000社以上の成功事例

多種多様な業界・業種のトップ企業含む多くのお客様に採用いただき、経営管理基盤のグローバルスタンダードとして、すでに世界2,000社以上の企業に採用されています。日本でも売上高上位10社の半数で採用され、各社のグローバル競争力強化とESG経営の実践を支えています。



保険・金融



ファッション



化学・製薬



製造業



オートモーティブ



CPG & リテール



サービス



電力・ユーティリティ



## お客様の声

トヨタファイナンス様：  
直感的な操作性と高い拡張

「CCH Tagetik によって集計や分析の時間が圧倒的に早くなっています。集計だけなら1日で完了。分析レポートの作成時間が短縮され経営報告が10営業日ほど早期化されました」

「CCH Tagetikは予算と実績を組み合わせて分析できる上、分析の自由度が非常に高い。しかもユーザーフレンドリーかつノーコードで設定・利用できる範囲が広く、操作性も非常に直感的。配賦のバリエーションが柔軟に設定できる点は、他の経営管理システムとは一線を画す製品だと感じています」

BNP PARIBAS様：  
信頼できる実績データで迅速な意思決定

「従来の複雑で非効率な管理会計システムを刷新し、CCH Tagetikにより短期間で柔軟かつ高機能な基盤を構築。財務モデリングを含む高度なパフォーマンスマネジメントを実現し、経営判断の迅速化と精度向上を支えています」

詳しく知る

詳しく知る

# まとめ

金融機関を取り巻く環境がかつてないスピードで変化する中、経営管理の高度化と柔軟な意思決定基盤の構築は、持続的成長の鍵となります。CCH Tagetikは、財務・非財務データを統合し、戦略的な意思決定を支える強力なプラットフォームとして、すでに世界の多くの金融機関で導入が進んでいます。

貴社の経営課題に対して、どのようにCCH Tagetikが貢献できるか。ぜひ一度、お気軽にご相談ください。

## 要約

本ホワイトペーパーでは、規制の変化、デジタル変革、そして顧客ニーズの多様化といった課題に直面する中で、インテリジェントプラットフォームが日本の金融機関にもたらす変革的なインパクトについて考察しています。AIを活用した経営管理機能、財務・非財務データの統合管理、予測分析の活用により、戦略的な意思決定の高度化、業務の効率化、さらにIFRS 17、バーゼルIII、TCFD/ISSBといった国際的な基準への対応を可能にする点を強調しています。

トヨタファイナンスやBNPパリバの導入事例を通じて、本プラットフォームの高いスケーラビリティや操作性、そしてデータドリブンな経営、ESGへの対応、企業全体のデジタル変革を後押しする力が実証されています。

## キーワード:

金融サービス、日本、CCH Tagetik、AI搭載分析、ESG、IFRS 17、バーゼル III、TCFD、ISSB、デジタル変革、経営管理、予測計画、企業データ統合、財務会計、管理会計、シナリオ分析、戦略的意思決定

# お問い合わせ

経営管理の革新に向けて、以下のサポートをご提供しています

- 業界特有の課題に対する解決アプローチのご説明
- 貴社の現状課題に基づくソリューション提案
- 実際の操作画面を用いた機能紹介

お気軽にお問い合わせください。



## ウォルターズ・クルワーについて

ウォルターズ・クルワー (EURONEXT: WKL) は、医療、税務・会計、ガバナンス、リスク管理とコンプライアンス、法務・規制、経営管理・ESGの各分野における専門情報、ソフトウェアソリューションとサービスのグローバルリーダーです。深い専門知識とテクノロジー・サービスを組み合わせた専門的ソリューションを提供することで、お客様が日々重要な意思決定を行えるように支援しています。

ウォルターズ・クルワーは、2024年に59億ユーロの年間売上高を計上しました。同グループは180カ国以上の顧客にサービスを提供し、40カ国以上で事業を展開、全世界で約2万1,600人を雇用しています。本社はオランダのアルフェン・アン・デン・レインにあります。

CCH Tagetik詳細: <https://www.wolterskluwer.com/ja-jp/solutions/cch-tagetik>

LinkedIn: <https://www.linkedin.com/company/tagetik-japan>



**CCH Tagetik**  
by Wolters Kluwer

wolterskluwer.com